

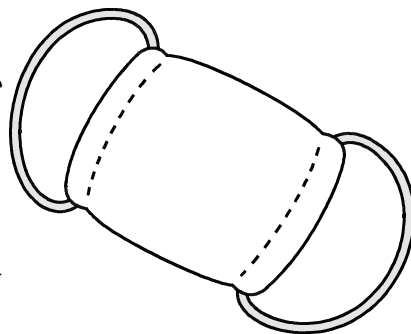
あけましておめでとうございます

本校の用務員さん作の門松に迎えられ、令和4年がスタートしました。とは言いまでも、学校は、まだ令和3年度。今日から3学期が始まりました。子どもたちの元気な声が再び網津小に戻ってきました。わずか、3ヶ月足らずと短い期間ですが、令和3年度のまとめをするととても大切な期間となります。各学年とも1年間の自身の成長を確認することになります。職員一丸となって子どもたちの健やかな成長を見届ける所存です。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。



感染症予防に全力を

今年は天気がよく、穏やかなお正月を迎えられたことでしょうか。しかし、令和4年が動き始めるやいなや、昨年度と全く同様に感染症がじわじわと忍び寄ってきているようです。第6波の流行が避けられそうにありません。本日、子どもたちには始業式の際、養護教諭から呼びかけがありましたが、引き続き、感染症予防のため、子どもたちの出かける前の体温測定等の体調管理、マスクの準備をお願いします。帰宅後の手洗い・うがいも忘れずをお願いします。学校でも、昨年同様、全力で予防に努めてまいります。



2022年も「隣人愛」で

学校は集団生活をします。つまり、人との関わりを学ぶ場です。他者への感謝、目配り、気配り、心配りを意識し、自らを磨くこととなります。年度当初、自ら掲げた教育スローガン「隣人愛」が網津小に少しは根付いたか検証する3学期となりました。もちろん、2022年も「隣人愛」を掲げます。意識して教育活動に励みたいと思います。

1月行事を振り返る

1月7日は、「七草の日」でした。春の七草のセリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ（カブ）、スズシロ（ダイコン）を入れて食べる日でした。七草がゆには、その年の無病息災を願うとともに、正月の祝膳や祝酒で弱った胃を休める目的もあります。我が家でもいただきましたが、今年は、新型コロナウイルスの終息を願いたいと思ったところでした。

また、1月11日は鏡開きの日です。もともとは武家の行事でしたが、鏡餅に刃物を使うことは切腹を連想させるので縁起が悪いので、末広がりという意味する「開く」を使ったとか。熊本県では、1月11日が多いようですが、皆さんの家では鏡餅はどのようにして食べますか。我が家では、以前はぜんざいにして食べてました。